

## 令和2年度 自己評価及び学校関係者評価

部	今年度の取組	自己評価	評議員評価
学校全体	1 専門教育の充実 GAP・HACCP教育の進化、農産物のブランディング、模擬会社「高農」の経営実践の推進、農ク活動の充実、高大連携、地域連携による専門性の深化	B	B
	2 心豊かな人間性の育成 ライフスキルⅠ，Ⅱの内容充実、人権意識高揚、公衆衛生意識の向上、美化意識の高揚、学校と寮との規範意識醸成、部活動をとおした社会性向上	B	
	3 確かな学力定着 カリキュラムマネジメントの実践、個々に応じた指導支援活動野の充実、学習環境の整備、進路決定100%、キャリア教育の充実	B	
	4 開かれた学校作り 地域との連携、幼少中学校との連携、ボランティア活動の推進、広報活動の充実、PTA活動の活発化	C	
教務	1 学習環境の整備に努める。	A	A
	2 新学習指導要領の改訂を見据え、カリキュラム編成に取り組んでいく。	A	
	3 積極的な情報発信を行い、学校PRに努める。	A	
	4 情報化を推進し、校務作業の効率化を図る。	A	
生徒指導	1 生徒の自主的・自発的活動を支援し、自己指導能力を育成する。	B	B
	2 服装・容儀・礼法指導の徹底と規範意識の高揚を図り、基本的な生活習慣を確立させる。	B	
	3 職員や関係機関との連携を密に行い、問題行動の未然防止と早期対応に努める。	B	
	4 部活動の活性化を推進する。	B	
進路指導	1 3年間を見通した進路指導による進路意識の向上を図る。	B	A
	2 個々に応じた細やかな進路相談と進路指導による進路決定100%を目指す。	B	
農務	1 高い専門性を追求できる活力ある農場運営に取り組む。	A	A
	2 学科の特性を活かしたプロジェクト学習・資格取得を推進する。	A	
	3 関連上級学校や地域との連携を深め、地域に根ざした特色ある農業教育を展開する。	B	
寮務	1 寮日課を守り、規律ある寮生活に努める。	B	A
	2 寮生活をとおして、自主性、自立性、協調性、責任感等の徳性を養う。	B	
	3 基本的な生活習慣の確立と礼儀作法の習得に努める。	B	
	4 基礎学力の定着及び学力向上を目指した学習環境作りと、キャリア教育の充実に努める。	B	
	5 寮教育への理解を促進するため、保護者、関係機関や地域社会などへの広報活動に努める。	B	
	6 定期的な避難訓練等、地震などの自然災害が発生した際の緊急対応能力の向上に努める。	A	

【評価】 A：目標を十分に達成できた B：おおむね達成できた C：目標を達成できなかった